

- 子どもの社会的自立や保護者の就労の課題に対して、困難を抱える子ども・若者に向けた進路相談や自立支援の取組、保護者に対する就労自立支援を推進します。
- 学ぶ意欲と能力のある子どもたちが、経済的理由により、高等教育への進学を諦めることのないよう、国の修学支援新制度を補完する形で本市独自の給付型奨学金制度を充実します。
- 生活困窮者やひとり親家庭等への就労自立支援、ユースワークふじさわや本庁舎内に設置されているジョブスポットふじさわなど関係機関との連携をさらに深め、支援を充実します。

柱1 子ども・若者に対する修学・就労・自立支援の充実 主な施策

本市独自の給付型奨学金制度については、国の修学支援新制度を補完する形で充実させ、学ぶ意欲と能力のあるすべての子どもたちが、それぞれの夢に向かっていくことができるよう支援していきます。

一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな個別支援と就労に向けた各種プログラムの充実を図り、行政や民間問わず、様々な関係機関と密接な連携をとり、支援や相談につなげていきます。

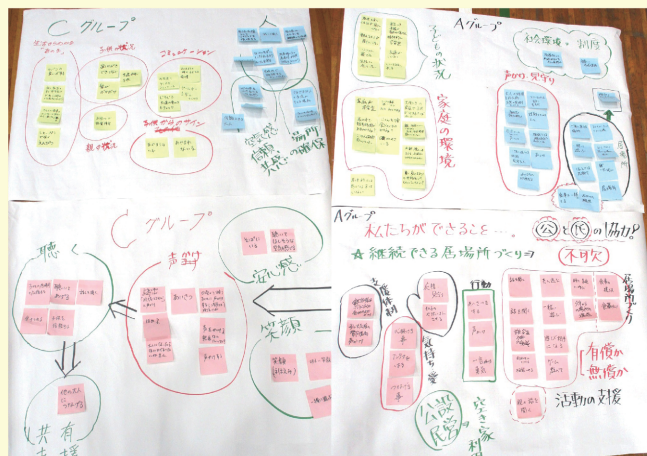
- 子ども・若者自立支援事業
- ユースサポート・ユースワークふじさわ
- 高等学校就学及び就学継続のための相談と支援(子ども支援員)
- 生活困窮者自立支援事業(子どもの学習・生活支援事業)
- 奨学金給付事業

柱2 保護者に対する就労・自立支援の充実 主な施策

保護者の就労により生活困窮から脱却し、子どもが適切な環境の中で成長できるようハローワークをはじめとする関係機関と連携し、保護者に寄り添ったきめ細やかな支援を行っていきます。

保護者の就労が困難な場合には、暮らしの見通しを立てる中で、社会的自立に向けた支援を行います。

- ひとり親家庭への就労支援
- 生活保護世帯への就労支援



本計画の策定に関わる市民参加の取組の1つとして、また、多様な主体が、連携・協働できる地域づくりに向けた機運醸成の取組の1つとして、市民ワークショップ「子どもが主役のまちづくり」を開催(柱 6-1)

- 子どもの居場所と社会的孤立の課題に対して、市民の意識啓発や機運醸成、子どもの居場所や、多様な経験の提供をはじめとする地域や民間の主体的な取組への支援により、子どもを中心としたあたたかい地域共生社会をめざします。
- 地域の活動が、大人の視点からではなく、常に子どもと目線を合わせられるような活動となるように、情報交換の機会や、NPO・民間企業など地域の多様な活動主体と行政が連携していきます。

柱1 子どもが主役の地域共生社会に向けた啓発・機運醸成

主な施策

地域全体で様々な困難を抱える子ども・若者をあたたかく見守り、支援できる地域づくりの機運醸成に向けて、地域住民等がそれぞれの立場から主体的に参加できるような啓発活動を行います。

- 支援できる地域づくりの機運醸成

柱2 地域活動の担い手の育成・活動団体への支援

主な施策

行政や市民活動支援施設などがコーディネートを行い、新たな参画を促す取組や交流機会の提供を進めます。

地域の縁側事業の拡充と地域市民の家の利活用、NPO運営相談サポートテラスやミライカナエル活動サポート事業などの周知を進め、共に支える地域基盤の創出に取り組みます。

- 公益的の市民活動助成事業
- 市民協働推進事業
- 市民との協働による子育て支援ネットワークづくり
- 地域の自主的活動へのサポート・ネットワークづくり
- 地域の縁側等地域づくり活動の推進

柱3 多様な体験の充実

主な施策

公民館での料理教室やスポーツ、工作講座、映画会等を開催する子ども教室や、卓球やバドミントン等の開放事業をとおり、様々な分野の知識や技術に触れる機会をつくり、学ぶ意欲を高めていくきっかけづくりを継続していきます。

- 公民館での子ども開放事業の実施
- アウトリーチ事業(学校訪問事業)
- 音楽・演劇鑑賞事業
- 地域でのおはなし会の開催
- 技能振興関係事業

柱4 すべての子ども・若者を包摂する居場所・つながりの確保

主な施策

安心できる居場所づくりの推進に向け、地域子どもの家・児童館、青少年施設等の既存の居場所事業のみならず、子ども会、地域社会や関係機関・団体等の多様な主体との連携に取り組んでいきます。

- 放課後子ども教室推進事業
- 地域子どもの家・児童館等青少年施設の充実

柱5 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

主な施策

子どもたちが信頼できる大人と関わりを持ち、愛情を注がれることにより、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心が育まれることが期待できるため、人とのつながりを大切にしながら、学校・家庭・地域の連携・協働を進めます。

- 学校・家庭・地域連携協力体制推進事業